

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年10月4日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年10月4日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【5・6号機滞留水処理設備の油水分離装置吸着塔からのにじみについて】 協力企業作業員が、5・6号機滞留水処理設備の油水分離装置吸着塔の耐圧試験のため、水張りを実施したところ、全32吸着塔の内23の吸着塔ににじみを確認。 現場確認の結果、にじみのみで床面への滴下はなし。 その後、水抜きを実施し、にじみの停止を確認。 当該吸着塔は約10年使用しておらず、5・6号機屋外海水配管トレンチ内の配管点検にあたり、当該トレンチ内の油分を含んでいる滞留水の処理に使用することから、耐圧試験を行うことになったもの。 にじみの原因は、経年劣化によるピンホール(極小径な穴)と推定。 なお、油水分離装置吸着塔は現在使用していないため、5・6号機滞留水処理への影響はない。 今後、当該吸着塔を修理予定。</p>	GⅢ	9月28日